



2006年7月期

中間決算説明会

～ 光を科学し、社会に貢献する ～

シーシーエス株式会社

(ジャスダック 証券コード6669)

本日のテーマ

- ◆ 事業領域および当社の強み 5
- ◆ 上期決算説明 10
- ◆ 上期の進捗および下期の施策 18

会社概要

社名:シーシーエス株式会社 (CCS Inc.)

CCS (Creative Customer Satisfaction)

設立:1993年10月

資本金:4億5,705万円(2006年1月31日現在)

従業員数:226名(2006年1月31日現在)

事業所:本社(京都市上京区) <2001年移転>

東京営業所(品川区) <2000年開設>

CCSロジスティックセンター(京都市伏見区) <2004年開設>

中国上海事務所 <2003年9月開設>

関係会社:CCS America Inc.(100%出資子会社)

(マサチューセッツ州 ボストン近郊) <1999年9月設立>

RDV(S)PTE LTD.(100%出資子会社)

(シンガポール) <2004年9月 完全子会社化>

CCS Europe (100%出資子会社)

(ベルギー) <2004年11月設立>



本社



東京営業所
(高輪台グリーンビル9F)

シーシーエスの企業理念

社是	お客様に愛と感謝
企業理念	光を科学し、 社会に貢献する
企業ビジョン	新たな光産業を創出し、 光の世界企業を目指す

事業領域および当社の強み

シーシーエスの事業領域

工業用LED照明事業

画像処理用
LED照明で
国内シェア1位
(60%)

新規事業

顕微鏡用照明分野

農業用照明分野

医療用照明分野

1. 当社の3つの技術

製造・集光・放熱

製造技術

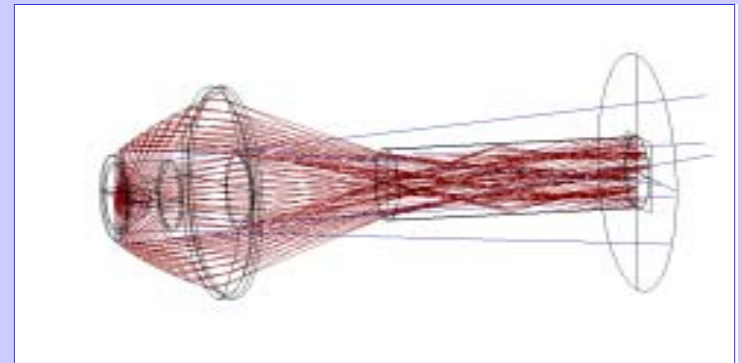
生産の効率化を実現
品質の向上を実現



* FFC方式（フレキシブル基板フォールドエッジ方式）
【特許登録済】

集光技術

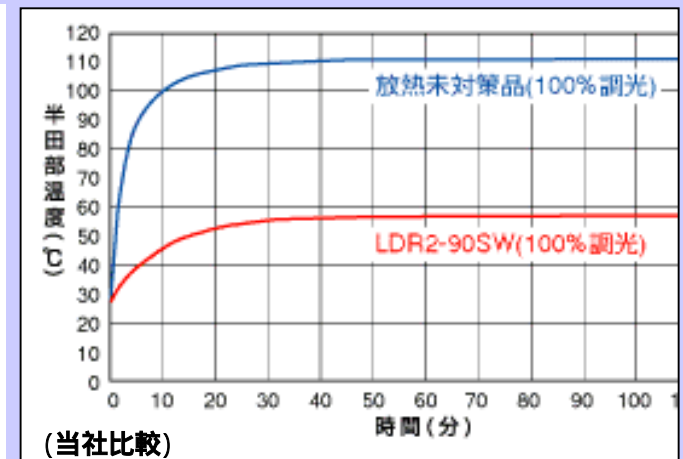
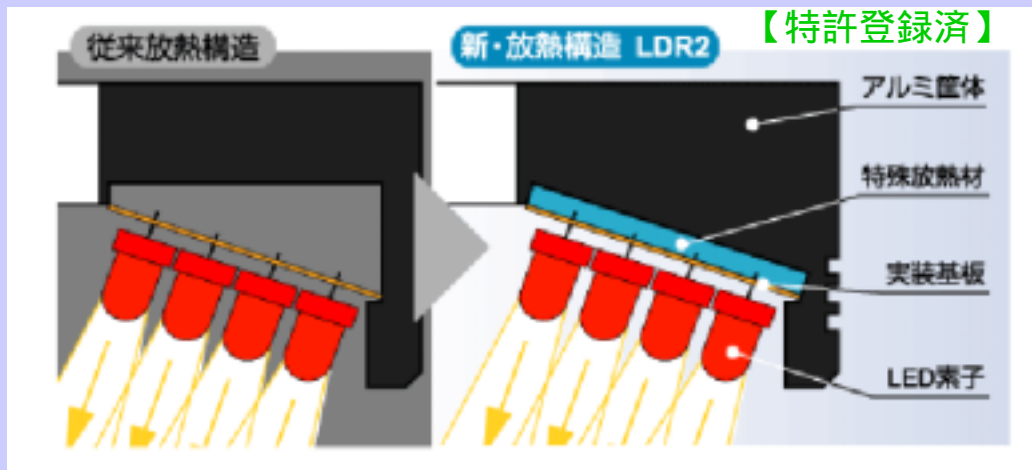
LED光を集光
することで
ハロゲン照明
以上の明るさ
が可能



* 集光照射構造【特許登録済】

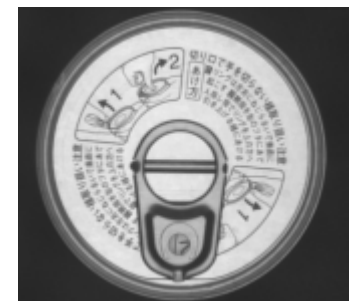
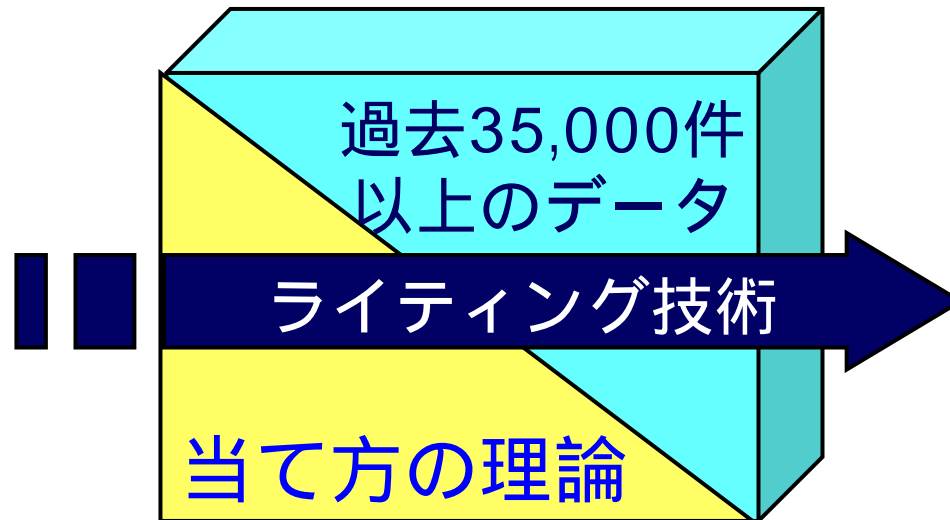
放熱技術

LEDの弱点は**熱**。明るさは熱との戦い。



2. ライティング技術(光の当て方)

画像処理において重要となる、
ライティングソリューションを提供



CCSのライティング技術があれば、
見えないものが見えるようになる！

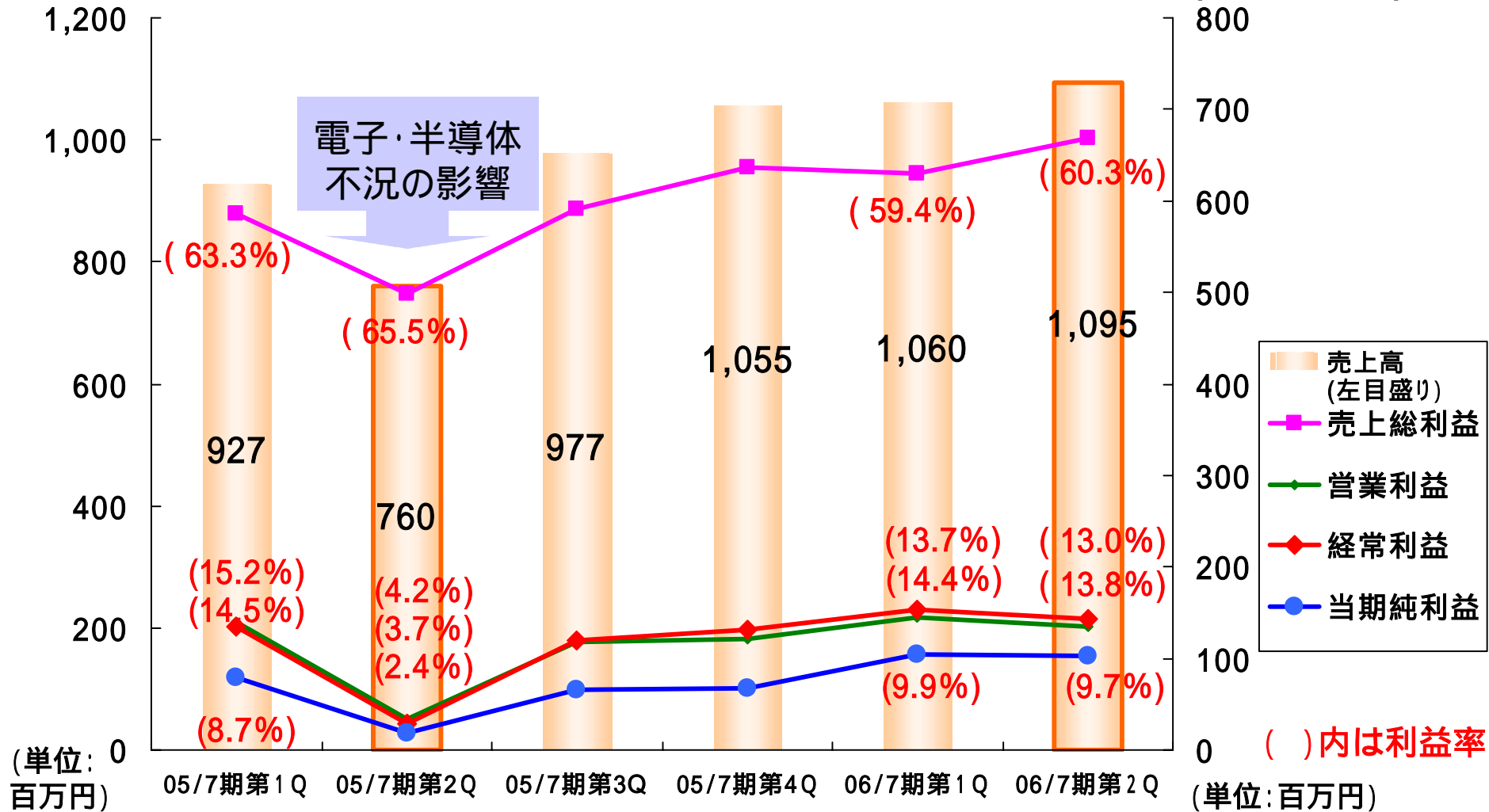
上期決算説明

損益計算書(連結)

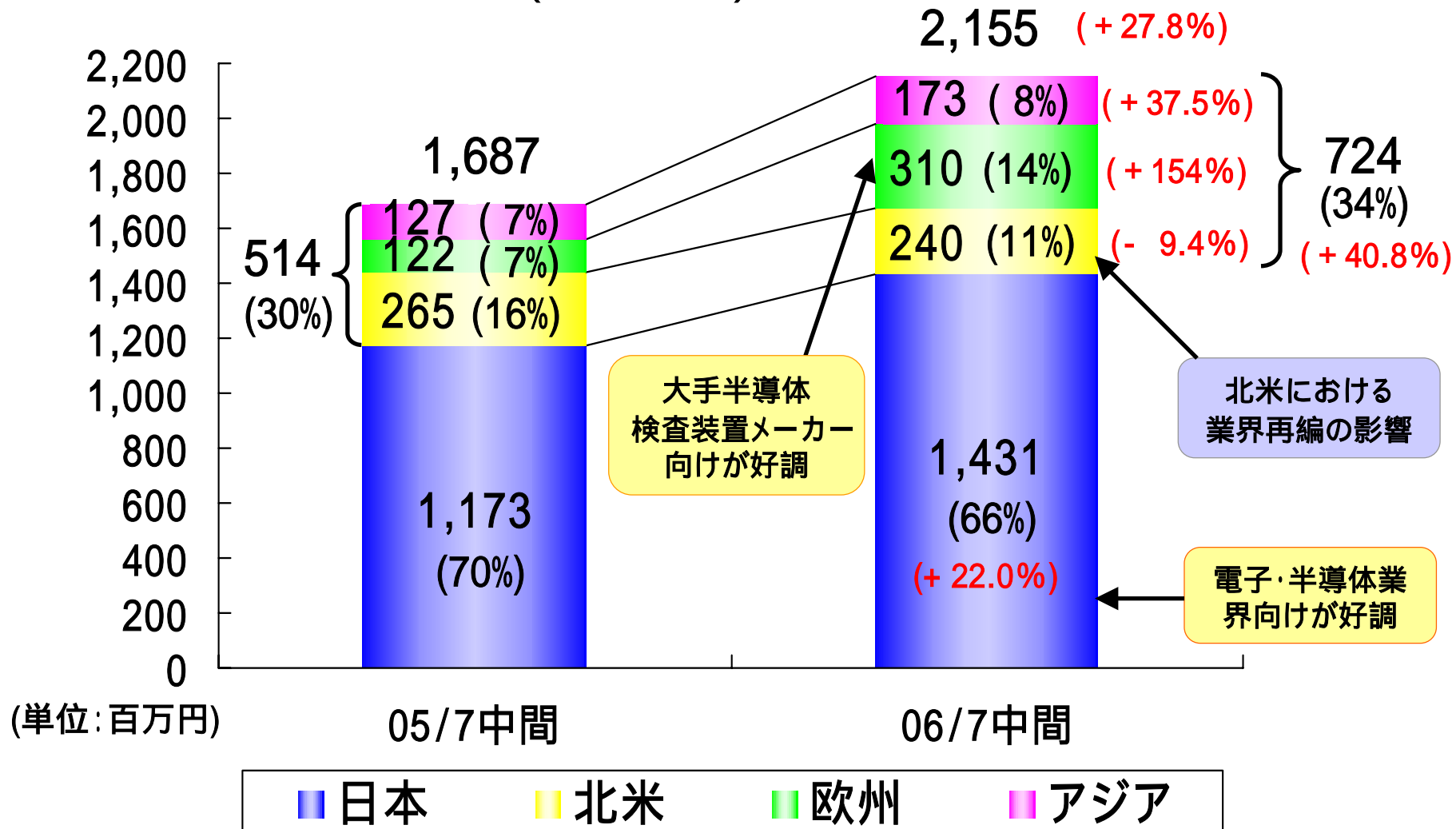
(単位:百万円)

	2005年7月期 中間	2006年7月期 中間	【対前年比】	【対中間 計画比】	【期末計画 進捗率】	2006年7月期 期末(計画)
売上高	1,687	2,155	128%	103%	47%	4,600
売上原価	601(35.7%)	855(39.7%)	142%	103%	47%	1,810(39.4%)
売上総利益	1,085(64.3%)	1,300(60.3%)	120%	102%	47%	2,790(60.7%)
販管費	911(54.0%)	1,018(47.2%)	112%	102%	51%	1,978(43.0%)
営業利益	173(10.3%)	281(13.0%)	162%	102%	35%	812(17.7%)
経常利益	162(9.6%)	297(13.8%)	183%	110%	37%	800(17.4%)
当期純利益	99(5.9%)	209(9.7%)	211%	131%	43%	490(10.7%)
研究開発費	159(9.4%)	179(8.3%)	113%			390(8.5%)
減価償却費	27(1.6%)	45(2.1%)	167%			85(1.9%)
設備投資額	167	65(3.1%)	39%			150(3.3%)

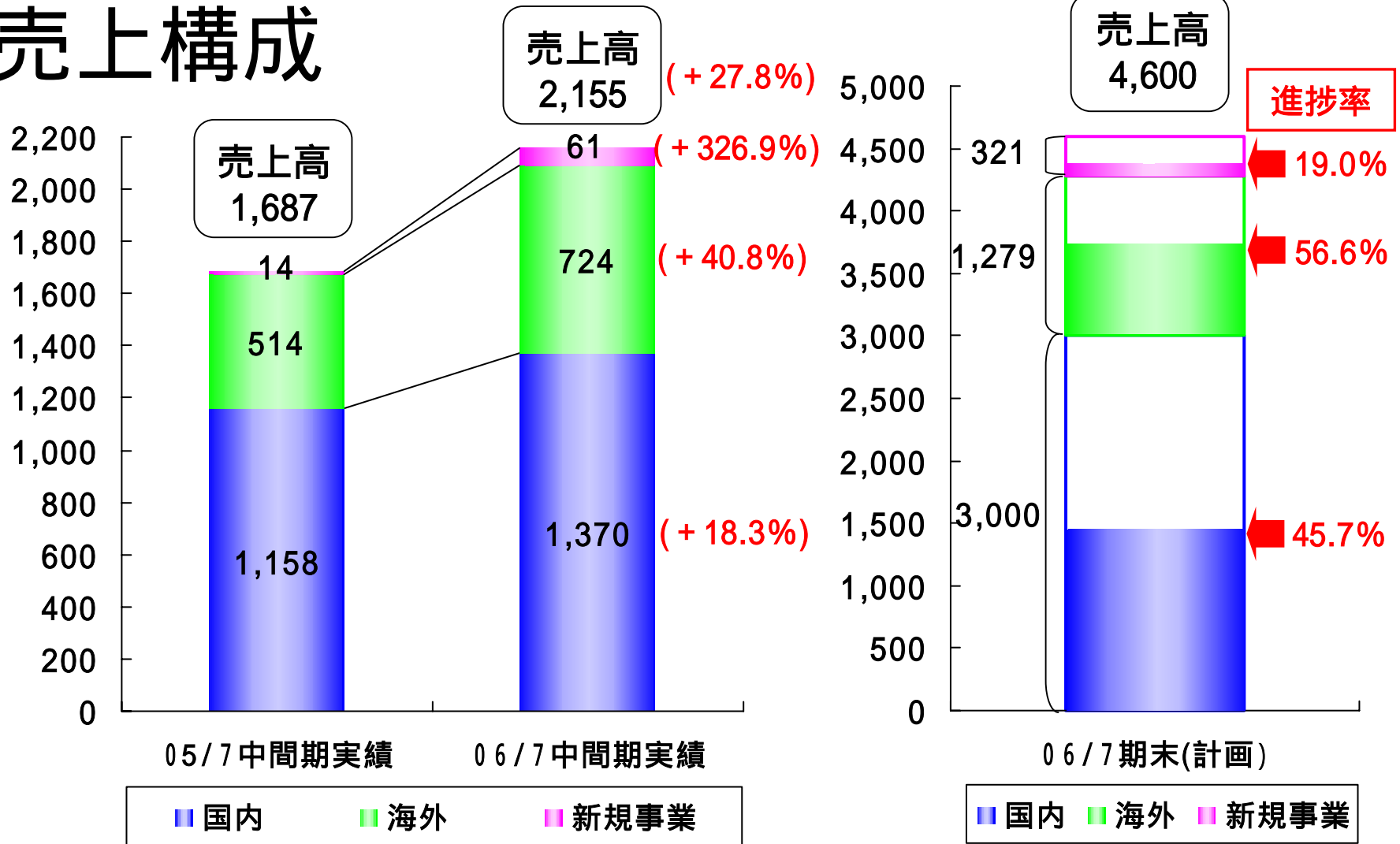
四半期売上高および利益の推移 (連結)



地域別売上高(連結)



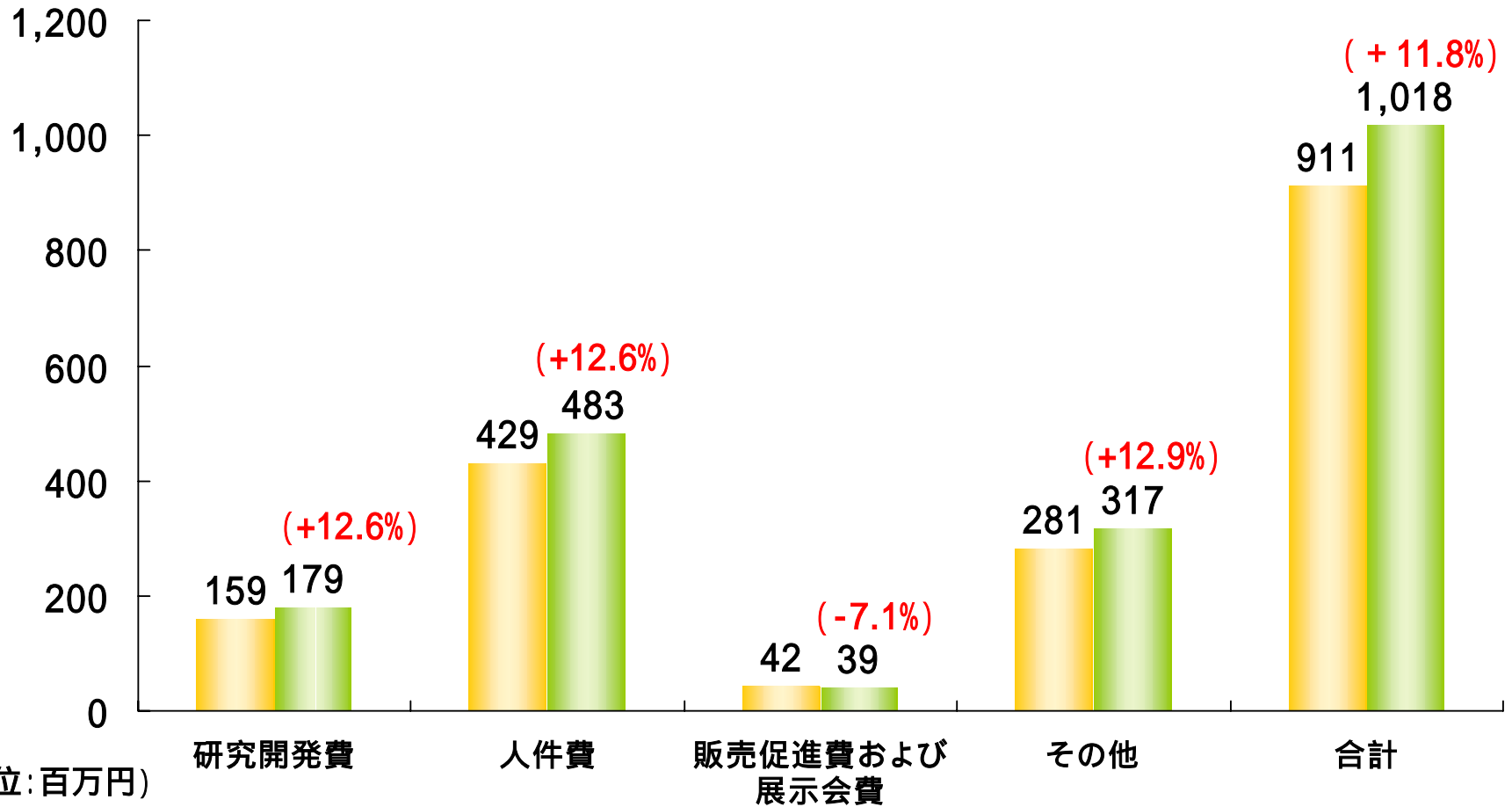
売上構成



(単位:百万円)

(単位:百万円)

販売費および一般管理費(連結)

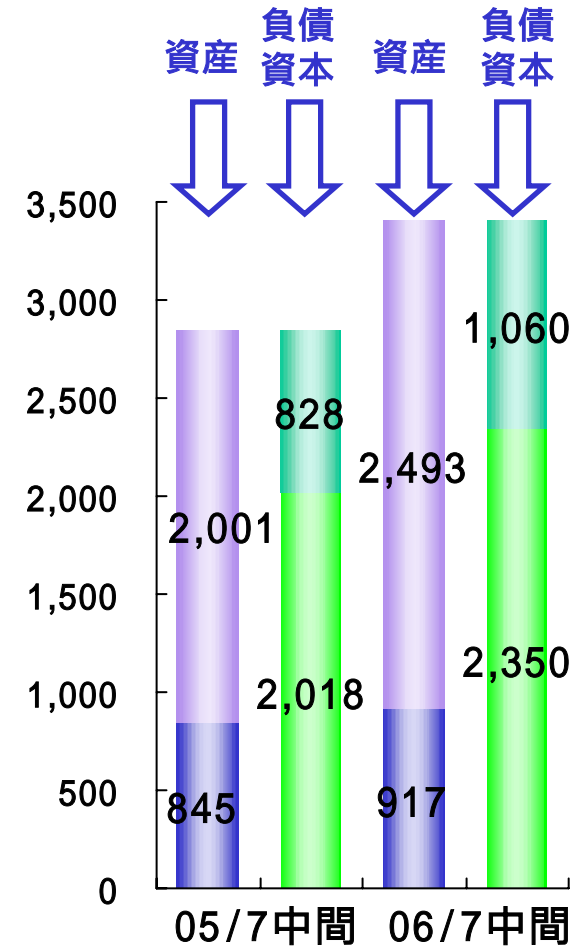


■ 05/7中間期

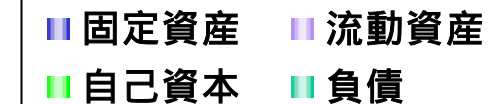
■ 06/7中間期

貸借対照表 (連結)

資産	05/7 中間	06/7 中間	負債・資本	05/7 中間	06/7 中間
流動資産	2,001	2,493	流動負債	427	608
現金及び預金	406	663	買掛金	108	161
受取手形・売掛金	992	1,223	その他	319	447
たな卸資産	545	533			
その他	58	74			
固定資産	845	917	固定負債	401	452
			自己資本	2,018	2,350
資産合計	2,846	3,410	負債・資本 合計	2,846	3,410

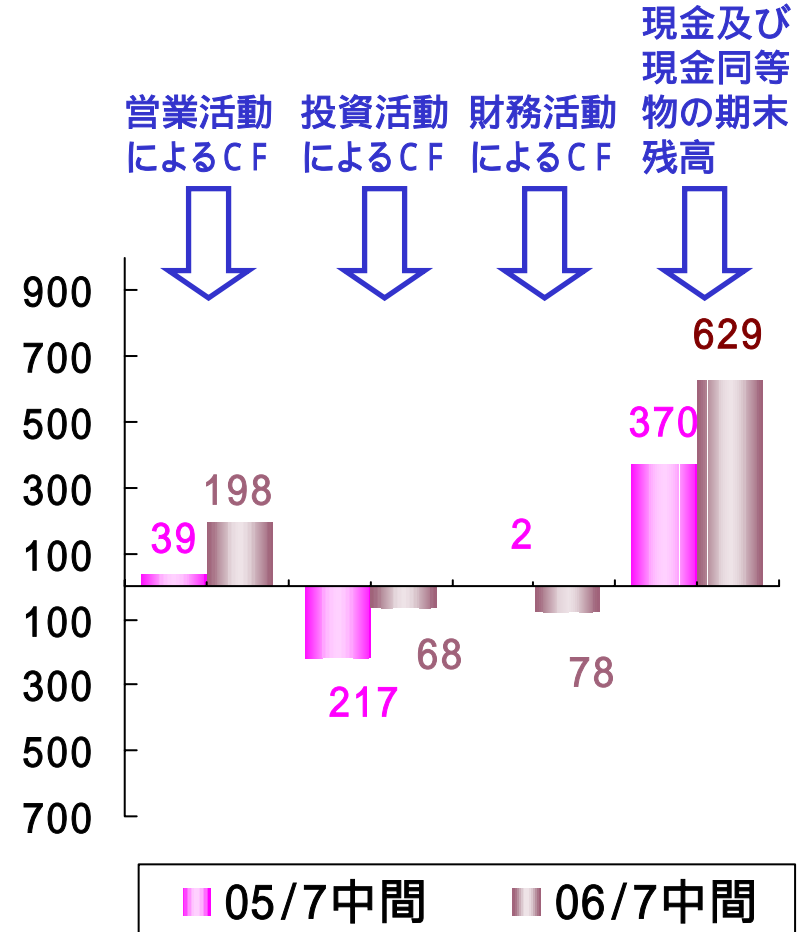


(単位: 百万円)



キャッシュフロー(連結)

資産	05/7 中間	06/7 中間
営業活動によるCF	39	198
税金等調整前中間純利益	164	301
減価償却費	27	45
売上債権の増減額	202	53
たな卸資産の増減額	88	89
法人税等の支払額	199	151
投資活動によるCF	217	68
有形固定資産取得による支出	156	28
無形固定資産取得による支出	11	37
財務活動によるCF	2	78
長期借入金の返済による支出	67	53
現金及び現金同等物の期末残高	370	629



(単位:百万円)

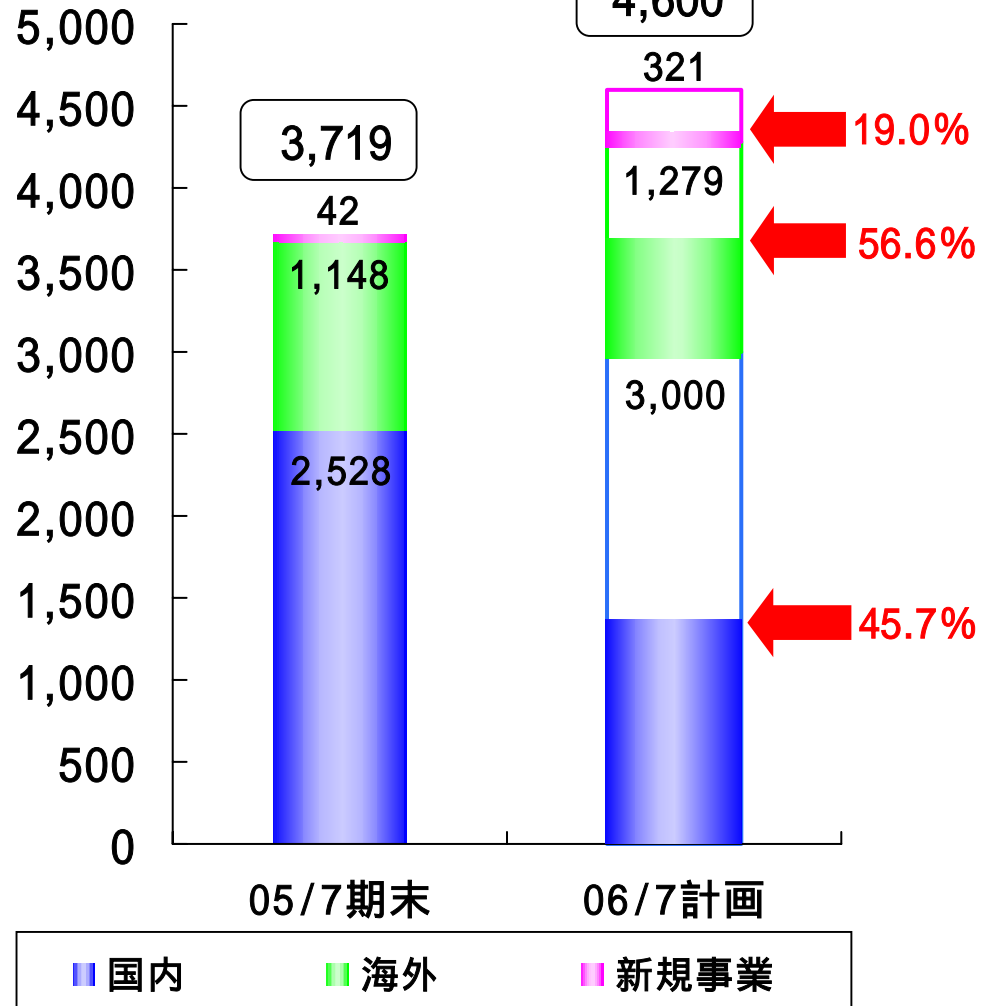
上期の進捗および下期の施策

第13期事業戦略

(2006年7月期)

1. ハロゲン・蛍光灯攻略
商品による市場開拓
- ラインセンサ市場の攻略
- 3品業界向け攻略
- 自動車業界向け攻略
2. グローバル化の推進
3. 新規事業の確立
4. お客様の満足度向上
5. 環境への取組み強化
6. 知的財産の強化
7. 財務体質の強化

(単位:百万円)



上期の総括

2006年7月期基本戦略	進捗状況
ハロゲン・蛍光灯攻略商品による市場開拓	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロゲン・蛍光灯市場攻略の3商品を発売開始 ・ラインセンサカメラ用LED照明「HLNDシリーズ」 ・高輝度LEDスポットライト照明「HSLシリーズ」 ・フラット・ドーム照明「LFXシリーズ」
グローバル化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・欧州: 大手半導体装置メーカーの復調により、好調に推移 ・北米: 画像処理業界の再編により、第2四半期から伸び悩み
新規事業の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・顕微鏡用LED照明「CSR - 540SW」「CSR - 600SW」を発売開始したものの、主要メーカーとの開発案件については、計画のずれこみにより、未達 ・植物育成用LED照明「IS - mini」を開発完了(3月発売開始) ・植物育成実験プラントの野菜販売が未達(委託先を調整中)
お客様の満足度向上	生産及び開発リードタイムの短縮および業務の効率化に注力
環境への取組み強化	<ul style="list-style-type: none"> ・照明および電源についてRoHS対応を完了(3月予定) ・ISO14001認証取得(6月)に向けた取組み、社内5S活動
知的財産の強化	特許出願: 9件、特許登録: 6件
財務体質の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・製造原価の低減、販管費の計画維持、売掛金の現金化 ・一人当たりの生産性の向上

1. ハロゲン・蛍光灯攻略商品による市場開拓

■ ライン照明 HLNDシリーズ

【2005年12月発売】

- ・低価格（ハロゲン照明の半分程度）
- ・従来品の5～8倍の明るさ

業界初

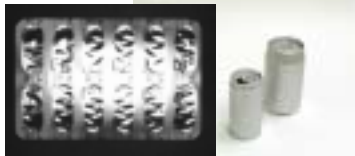


ラインセンサ市場の
攻略

■ フラット・ドーム照明

LFXシリーズ【2005年9月発売】

- ・10mmの薄型
- ・従来のドーム型、同軸型と同等



3品業界向け攻略

■ 高輝度スポット照明

HSLシリーズ【2005年12月発売】

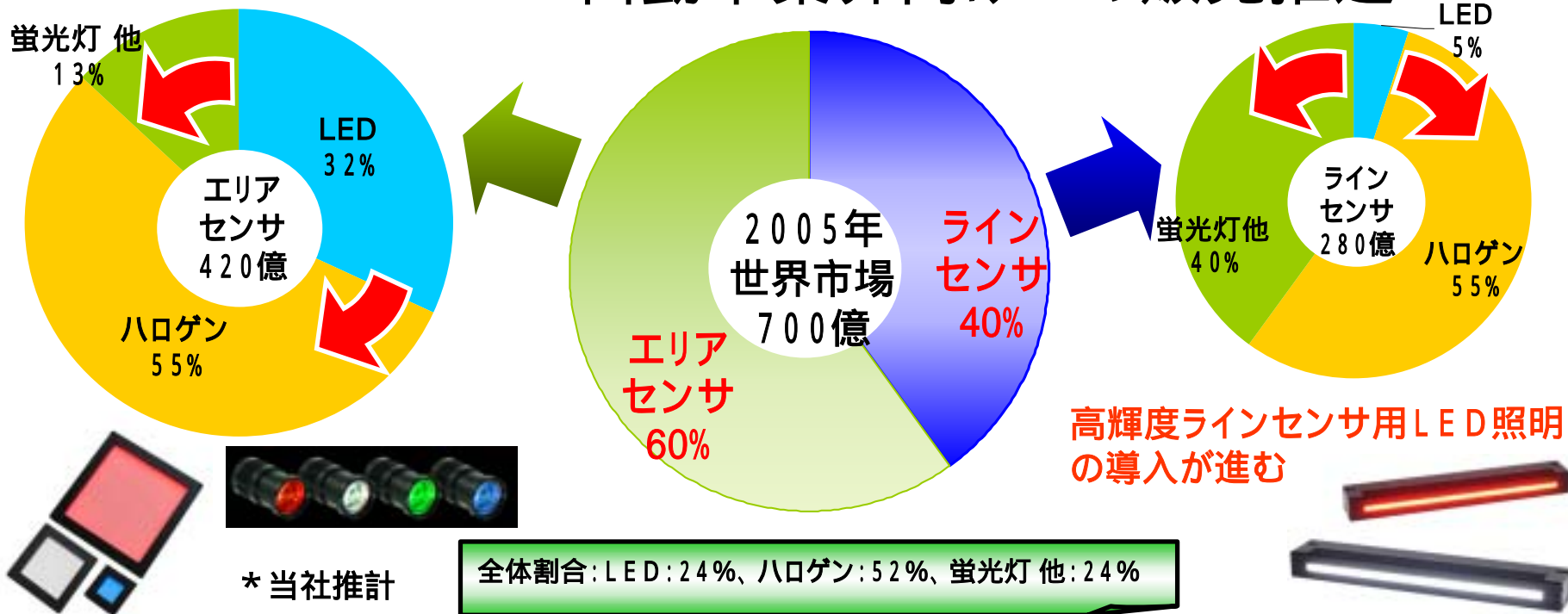
- ・低消費電力(3WのHSL = 250Wのハロゲン照明)



自動車業界向け攻略

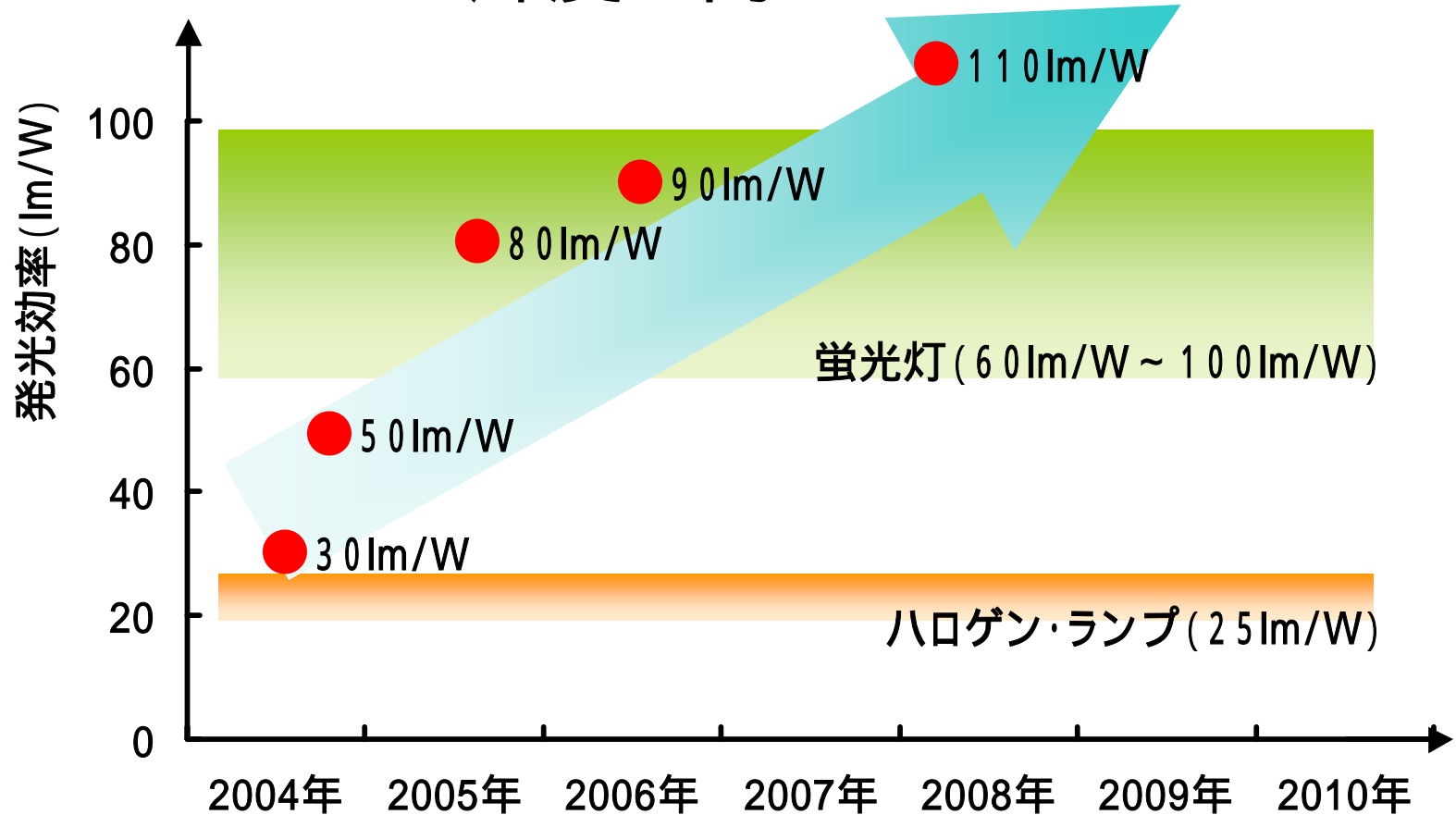
1. ハロゲン・蛍光灯攻略商品による 市場開拓

- ▶ ラインセンサカメラ用LED照明の導入
- ▶ 3品業界への販売推進
- ▶ 自動車業界向けへの販売推進



(参考資料)

ハロゲン・蛍光灯からLEDへ ～LEDの輝度の向上～



* 出展: 日経エレクトロニクス 2005/4/25号

2. グローバル化の推進

▶ 地域に密着した販売および技術サポートの強化



3. 新規事業の確立

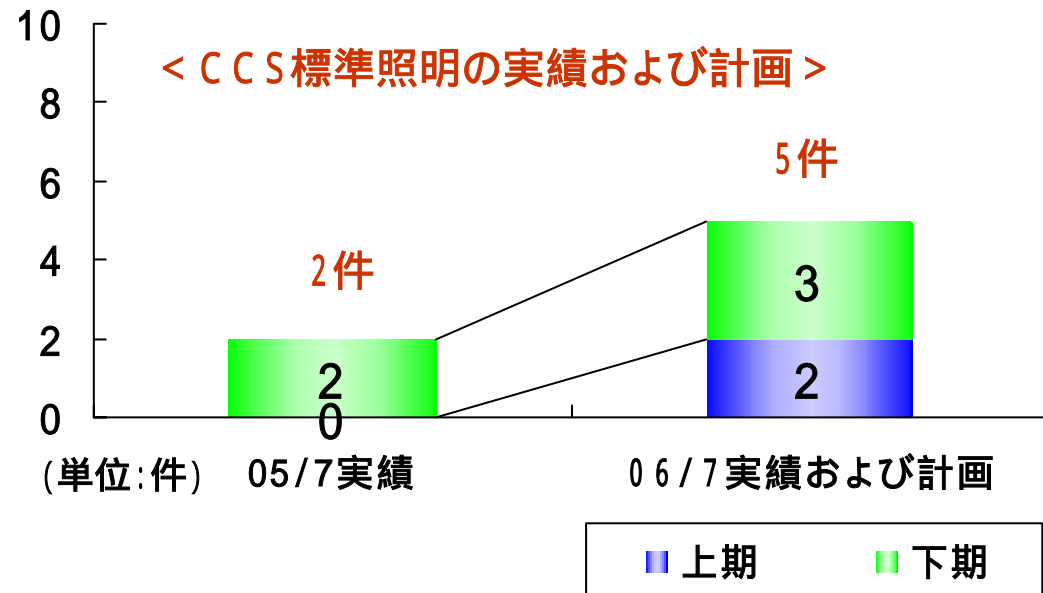
■ 顕微鏡用LED照明

CSR-540SW

CSR-600SW

【2006年1月発売】

- ・他社LED照明の2倍以上の高照度
(平均照度50,000ルクス)



代理店網の構築による販売促進

主要メーカー向け開発案件の推進

3. 新規事業の確立

■ 植物研究用LED照明ユニット

IS - mini 【2006年3月発売】

- ・コンパクトかつ軽量
- ・他社LED照明の2倍以上の光量
- ・標準5色の組合せが可能（白・青・緑・赤・遠赤外）



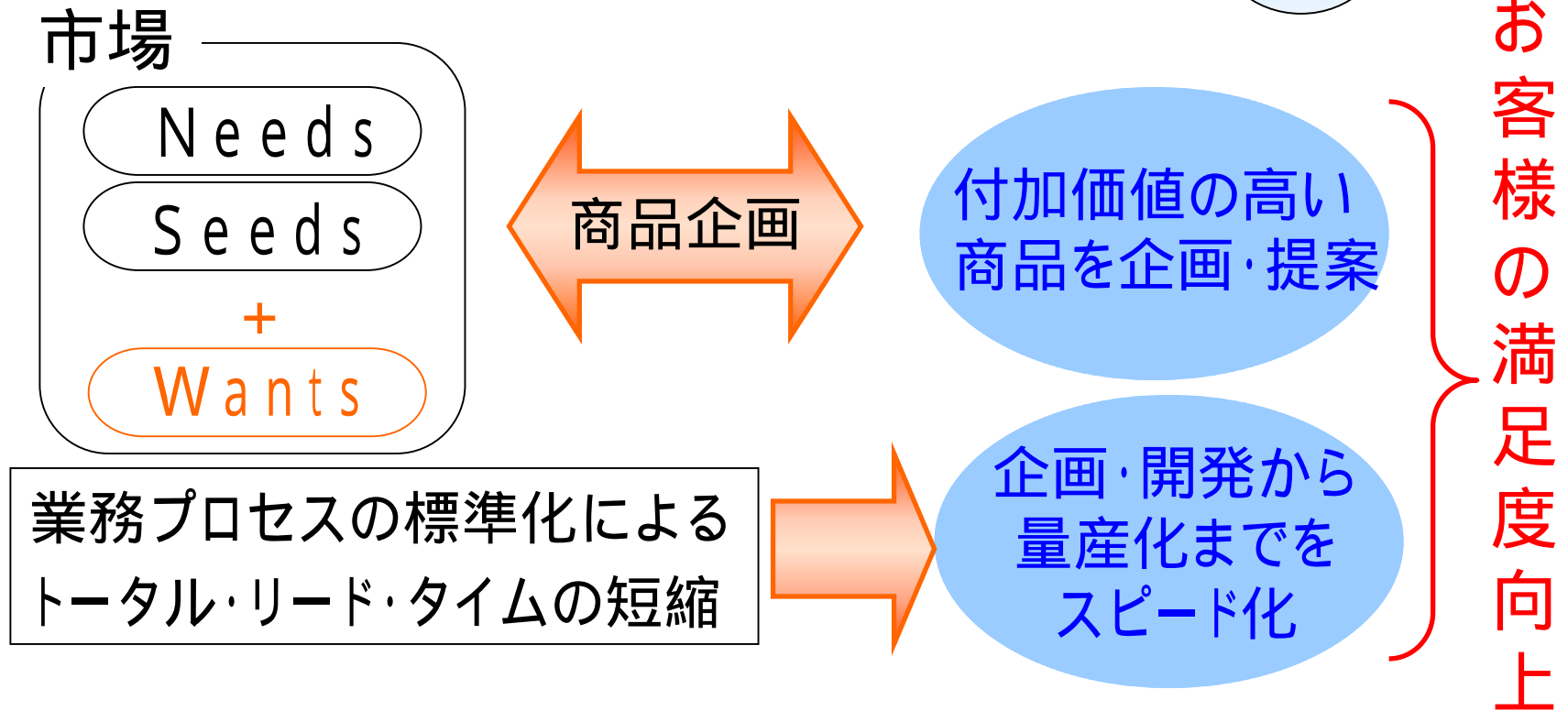
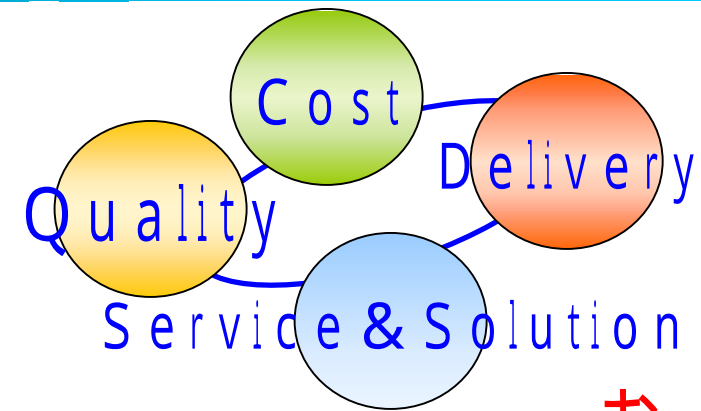
幅広い研究用途での導入を推進

■ 植物育成実験プラント

LEDパネルによる採算性実証に向けた研究

販売代理店の見直し

4. お客様の満足度向上 ～ Q C D S の継続的改善～



5. 環境への取組み強化

- ▶ 環境にやさしいLEDの普及に注力
地球温暖化につながるCO₂削減の提案

〔京都議定書の発効【2005年2月】
日本においては、2010年までに14%CO₂削減
が課せられている〕

- ▶ 6 有害物質を含まない商品の提供

〔RoHS指令の施行【2006年7月】
欧州(EU)における環境負荷物質の規制
対象物質:鉛、水銀、カドミウム、6価クロム、PBB、PBDE〕

- ▶ 環境マネジメントシステムISO14001認証取得
【2006年6月予定】

ハロゲン
照明

当社の
LED照明



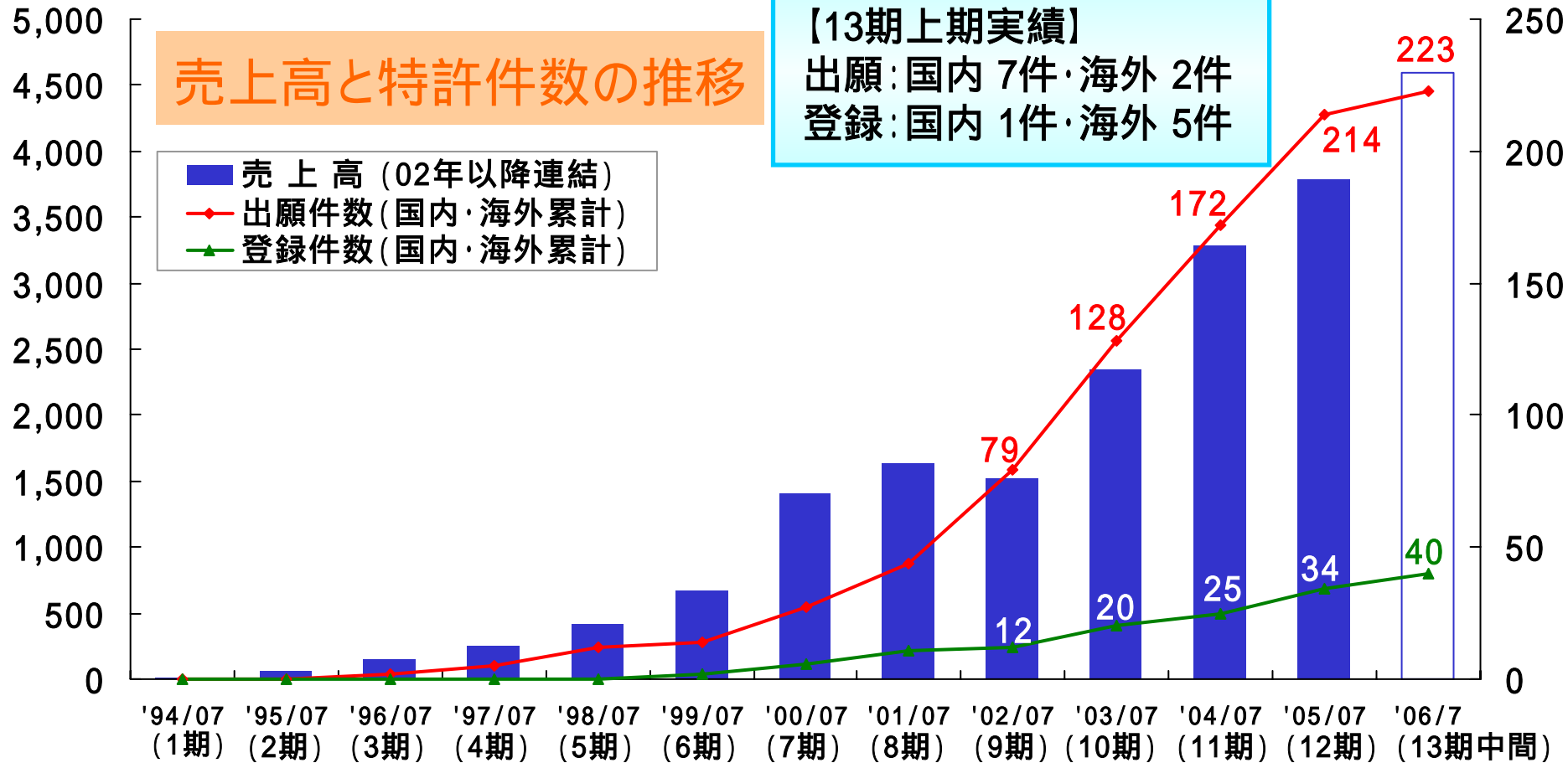
自動車の組立ラインにおいて、250Wハロゲンを1WのLEDで置き換えることにより、年間1台あたりCO₂約600kgを削減

6. 知的財産の強化 ~ 権利行使と保護 ~

(単位:百万円)

(単位:件)

売上高と特許件数の推移



< 13期予測:出願 250件、登録 44件 >

7. 財務体質の強化

▶ 営業キャッシュフローの改善

ローコスト・オペレーションの推進

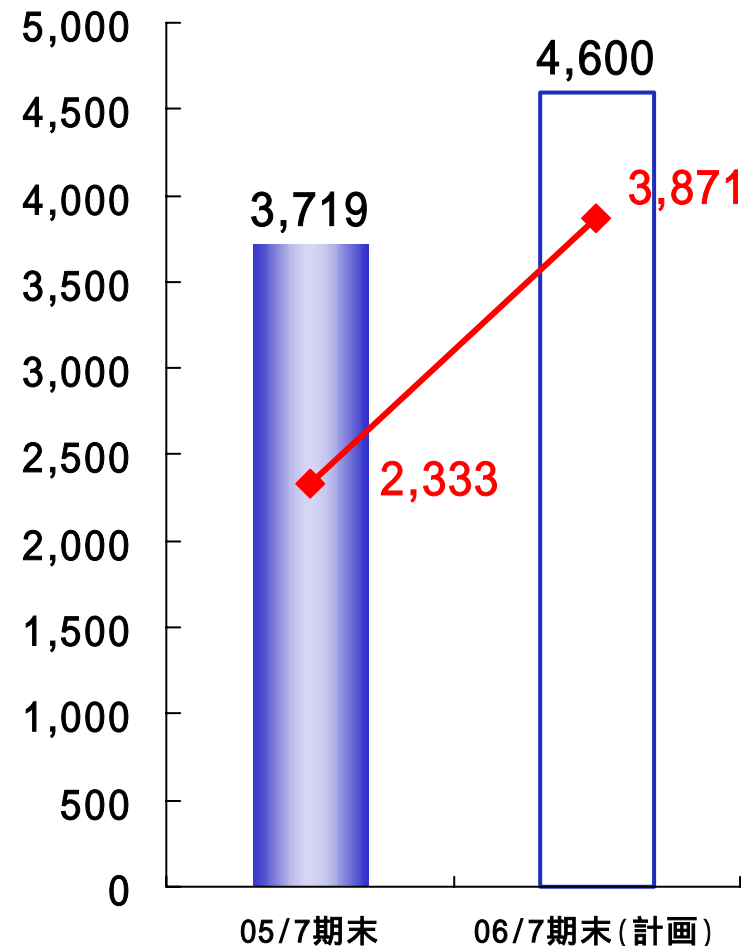
- ・販売管理費の計画通りの推移
- ・製造原価の低減

売掛債権の短縮・現金化



一人当たりの生産性向上

一人当たり経常利益: 1,430千円
(通期ベース: 2,860千円)



■ 売上高 (単位:百万円)

◆ 一人当たり経常利益 (単位:千円)

2006年7月期業績の見通し

(単位:百万円)

	上期計画	上期実績		下期予測	通期予測	
	金額	金額	対中間 計画比	金額	金額	対 前年比
売上高	2,100	2,155	103%	2,445	4,600	123%
売上総利益	1,270 (60.5%)	1,300 (60.3%)	102%	1,490 (60.9%)	2,790 (60.7%)	120%
販管費	995 (47.4%)	1,018 (47.2%)	102%	960 (39.3%)	1,978 (43.0%)	104%
営業利益	275 (13.1%)	281 (13.1%)	102%	531 (21.9%)	812 (17.7%)	197%
経常利益	269 (12.8%)	297 (13.8%)	110%	503 (20.6%)	800 (17.4%)	193%
当期純利益	160 (7.6%)	209 (9.7%)	131%	281 (11.5%)	490 (10.7%)	212%

研究開発費	390 (8.5%)	120%
売上高新製品比率	20%	
減価償却費	85 (1.9%)	114%
設備投資額	150 (3.3%)	62%

注意事項

本説明会にて提供した情報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。



経営企画室 TEL (075) 415-8291 FAX (075) 415-7724
京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地

(ジャスダック、証券コード6669)

2006年3月13日

<http://www.ccs-inc.co.jp>